

アドビ システムズ 株式会社、 電子図書館向け電子書籍貸し出し機能が追加された新バージョン Adobe Content Server 3.0 を発表

利用者に貸し出し返却してもらう図書館のルールを電子書籍で実現

【2002 年 9 月 26 日】

アドビ システムズ 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：石井 幹）は本日、電子書籍管理、配信ソリューションの最新版となる「Adobe® Content Server（アドビ コンテント サーバー）3.0」を発表しました。Adobe Content Server は、電子書籍書店や出版社が、著作権が保護された Adobe PDF（Portable Document Format）形式の電子書籍を、一般読者に配信するためのソリューションです。本日発表の Adobe Content Server 3.0 では、PDF 形式の電子書籍を利用者に貸し出し、返却させるという図書館機能を新たに追加しています。また、Adobe Content Server は、電子書籍販売者が一般向けの販売機会を喪失することのないよう、図書館の電子書籍の所有冊数を管理する機能も持っています。

すでに、国内では、株式会社 中央公論新社、丸善株式会社、株式会社 勁草書房、ソフトバンクパブリッシング株式会社など、海外では、Farrar Straus、Giroux、HarperCollins、Holtzbrinck Publishers、McGraw-Hill、Rough Guides、St. Martin's Press などの大手出版社から PDF 形式の電子書籍が数多く出版されています。これらの電子書籍の多くは一般向けに販売されていますが、これまで図書館での活用は貸出状況管理の難しさから見送られてきていました。Adobe Content Server 3.0 に搭載された図書館機能により、図書館は、こうした Adobe PDF 形式の電子書籍やその他のデジタル文書を利用者に「貸し出す」ことができるようになりました。電子書籍の貸出、返却はすべて自動化されるため、管理作業が簡素化され、煩雑な作業を軽減できると同時に利用者の利便性を高めることができます。

利用者は図書館の Web サイトを利用して電子書籍を借りることができます。データは手元の PC にダウンロードされますので、電子書籍を読む時にインターネットに接続したままにする必要はありません。返却についても印刷された本と同様の手順で行えます。図書館側で定めた電子書籍の貸し出し期間が過ぎると、その電子書籍は閲覧できなくなり、図書館に返却された状態になります。期限以前に読み終えた利用者は、インターネットに再接続していつでも返却することができます。貸し出す電子書籍は図書館が各書店、出版社から購入します。図書館では印刷された本と同様に、所有冊数以上貸し出すことはできません。

現在アドビが提供している電子書籍閲覧ソフト Adobe Acrobat® eBook Reader™ 2.2 は既に図書館機能が組み込まれていますので、利用者は閲覧ソフトを変更することなく図書館機能を利用することができます。アドビでは図書館機能を体験いただくためにデモサイトを開設しています (<http://librarydemo.adobe.com/library/>)。返却する場合は、サムネイル表示された電子書籍上で、Windows® 機の場合は右クリック、Macintosh® の場合はコントロールキーを押しながらクリックし、現われるメニューの中から「返す」を選択すれば返却することができます。

アドビ システムズ社の電子書籍担当ディレクターである James Alexander (ジェームズアレクサンダー) は、「ポータブル デジタル コンテンツの利便性に対する認識が高まっており、出版社、消費者、学校の間で電子書籍が着実に広まっています。現在、Amazon.com、BN.com、Powells.com を含む 300 以上の小売り Web サイトで PDF 形式の電子書籍の配信に Adobe Content Server が利用されています。図書館もこの技術を十分に活用して電子書籍をサービスに加え、貸し出し数、利用数、満足度を高めることが可能になりました」と述べています。

Adobe Content Server 3.0 は、Web ベースのアプリケーションで、サーバにインストールしますが、管理はクライアント PC から、インターネットブラウザを使って操作します。

価格と入手方法について

Adobe Content Server は、ホスティング (ASP) サービスとして既にイースト株式会社 (<http://www.est.co.jp>)、インディビジオ株式会社 (<http://www.indivisio.co.jp>) から提供されています。これらの企業は早期に Adobe Content Server 3.0 にアップグレードする意向ですので、図書館、電子書籍書店、出版社などは、上記の会社からホスティングサービスを受けることができます。

加えてアドビ システムズでは、Adobe Content Server 3.0 を図書館が容易に導入できるよう、図書館向けソリューションを提供するプロバイダとの協力を進めていきます。

独自のソリューションを構築したいと考える図書館、電子書籍書店、出版社は、アドビオンラインズドディーラ、または、アドビストアから購入できます。アドビストアでの価格設定は以下のとおりです (価格はいずれも消費税を含んでおりません)。

- Standard Edition : 753,800 円。コンテンツ販売サイトは一つのみで、追加は不可。登録できるコンテンツ数は 250 タイトルまで。但し、コンテンツの入れ替えは可能。500 タイトルを追加できる (合計 750 タイトル) 500-title Expansion Pak は 150,800 円。Standard Edition の対象顧客は、自社でシステムを構築できる中規模な書店、出版社、図書館。
- ASP Edition : 1,507,500 円。コンテンツ販売サイトは初期設定では一つで、追加可能。追加するための Gateway License は 226,200 円 / サイト。登録できるコンテンツ数は制限なし。ASP Edition の対象顧客は複数の書店、出版社、図書館に Adobe Content Server の機能をホスティングサービスする企業。
- 既存バージョンから Adobe Content Server 3.0 へのアップグレードも用意。

Adobe Content Server 3.0 必要システム構成

Windows 版

- 500MHz 以上のインテル® Pentium® プロセッサ
- Microsoft® Windows 2000 Server、Windows Advanced Server、または Windows NT® 4.0 Service Pack 4, 5, 6a のいずれか、または NT Option Pack 4. 以上 (DAO 2.1.2 を含む) と、Windows Scripting Host 5.1 が必要
- Microsoft SQL Server 7.0 Service Pack 2、または SQL Server 2000 が必須

現在、Adobe Content Server 2.1 を使用してコンテンツ販売を行っている Web サイトは以下の通りです。

電子書店パピレス（株式会社パピレス）

<http://www.papy.co.jp/>

10DaysBook（株式会社 イーブック イニシアティブ ジャパン）

<http://www.10daysbook.com/adobe/>

FRANKEN（株式会社 インディビジオ）

<http://www.franken.com>

Internet Museum of Art（ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社）

<http://www.so-net.ne.jp/ima/>

Bitway-books（凸版印刷株式会社）

<http://books.bitway.ne.jp>

Zip 堂（有限会社ジップコーポレーション）

<http://www.zipdo.net>

丸善株式会社 出版事業部

<http://pub.maruzen.co.jp/ebook/rika/jr/>

株式会社ピーデー 出版事業部

<http://www.piedey.co.jp/pub/>

AnyStyle（大日本印刷株式会社）

<http://www.anystyle.jp/anachara/RUIKO/>

Global Business Research Center（東京大学大学院経済学研究科）

<http://www.gbrc.jp>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、1982 年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、法人ユーザおよびクリエイター向けに様々なソフトウェアを提供し、ネットワークパブリッシングを推進してきました。それらの製品は、豊かな視覚効果にあふれ、魅力的で、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビ システムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社です。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。